

南海放送開局70年記念

また、会えたね!



©RENGAYA ©Studio Ghibli

鈴木敏夫とジブリ展

2023 12/9(土) ▶ 2024 1/28(日)



愛媛県美術館

本展覧会は事前予約制(日付指定)です。ローソン・ミニストップ店頭Loppiにてご予約・ご購入の上、ご来場ください。[Lコード 60111]

休館日 月曜日 [ただし、1/8(月・祝)は開館し、1/9(火)は休館]、12/29(金)~1/1(月)年末年始休館
1/2(火)、1/3(水)は特別開館のため、本展以外ご覧いただけません。

開催時間 9:40~18:00(入館は17:30まで)

主催:「鈴木敏夫とジブリ展」愛媛展実行委員会(愛媛県・南海放送)

特別協賛: おもしろいほうの未来へ **au** 愛媛展特別協賛: 伊予銀行 愛媛銀行 特別協力: スタジオジブリ

企画協力: ムービック・プロモートサービス、博報堂 DY メディアパートナーズ 展示協力: ア・ファクトリー

後援: 松山市、松山市教育委員会、愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、RNC 西日本放送、JRT 四国放送、RKC 高知放送

全国で100万名以上を動員！

あのジブリ展が

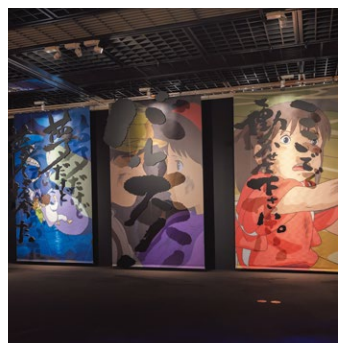
いよいよ

愛媛で開催！



貴重な資料や企画書、立体造作物を含むフォトスポット。さらに本展のために制作された激レアなオリジナルグッズが多数登場！

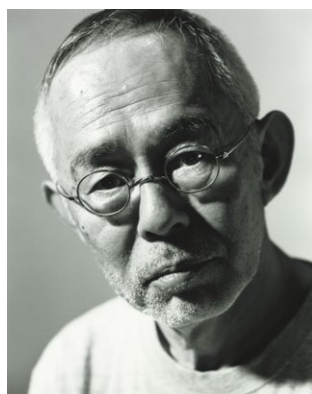
ここにくれば、ジブリがもう一度見たくなる



《映画をつくる人間も、最初は観客だった》

高畑勲・宮崎駿両監督と共に、世界を代表する数々のアニメーション映画を世に送り出してきたスタジオジブリ・プロデューサー鈴木敏夫。

本展では、戦後の名古屋で育ち昭和、平成、令和の時代を駆け続けている鈴木敏夫が出会った多くの映画作品、書籍と、それを通して見えてくる時代背景に注目しました。鈴木が幼少期と激動の時代に「体験」した数多くの映画作品をぎっしり集めた空間も！



撮影:荒木経惟



鈴木敏夫 (すずきとしお)1948年、愛知県名古屋市生まれ。スタジオジブリ・プロデューサー。慶応義塾大学文学部卒業後、徳間書店入社。「アニメージュ」の創刊に参加し、副編集長、編集長を務めるかたわら、高畑勲・宮崎駿作品の製作に関わる。1985年にスタジオジブリの設立に参加、1989年からスタジオジブリ専従。以後ほぼすべての劇場作品をプロデュースする。



トトロ 湯婆婆 銭婆婆も 命を奪う！

©RENGAYA ©Studio Ghibli

本展覧会は事前予約制(日付指定)です。Lコード ローン・ミニストップ店頭Loppiにてご予約・ご購入の上、ご来場ください。

Lコード 60111

観覧料	一般	中高生	小学生
前売券	1,700円	1,400円	900円
当日券	1,900円	1,600円	1,100円

■ 前売期間:11月9日(木)~12月8日(金)

※未就学児は観覧無料です。団体割引はございません。

※障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料です。

※本料金を開催中のコレクション展を当日限りご覧いただけます。

THE MUSEUM OF ART EHIME 愛媛県美術館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
TEL:089-932-0010 FAX:089-932-0511
<https://www.ehime-art.jp/>

■ 交通案内

※公共交通機関等のご利用をお願いします。

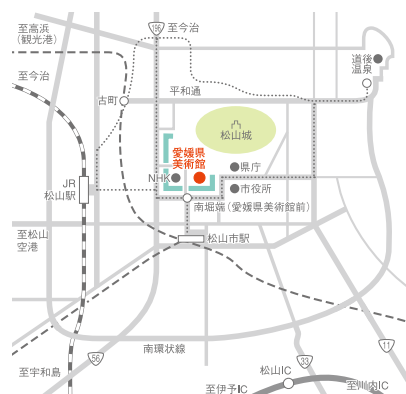
◎JR松山駅前より道後温泉または松山市駅行き市内電車で7分。

「南堀端(愛媛県美術館前)」下車、徒歩1分。

◎松山観光港よりリムジンバスで28分。「松山市駅」下車、徒歩5分。

◎松山空港よりリムジンバスで24分。「松山市駅」下車、徒歩5分。

◎松山インターチェンジより車で20分。



問合せ先 「鈴木敏夫とジブリ展」愛媛展実行委員会事務局 [南海放送 愛媛アライアンス戦略局内] TEL 089-915-8889 (平日10:00~17:00まで)